- ·日 時 2025 年 9 月 21 日(日) 富士急線都留市駅改札口 8:10 集合、同駅 15:40 解散
- ・参加者 坂下さん、塚原さん、室岡 計3名
- ・タイム バス停 9:15 出発 道坂隧道 8:45/50→道坂峠 9:10→岩下ノ丸 10:30→御正体山 12:35/55→ 林道 13:30→御正体山登山口 15:00/22 — 都留市駅 15:40/16:04 実動 約 5.5 時間 18km
- ・概要 都留市駅前は曇りで気温 26℃だった。バス停には 15 人程が並び、終点の道坂隧道で若い男女 10 人程が降りたが彼らは今倉山の方に行き、今回の山行ではトレイルランニングの1名に出会っただけだった。昨年は道坂峠で山栗を沢山拾ったが、今回は口が開いた毬栗がまだなく収穫は数個だけだった。峠から御正体山までは、霧の中、杉林と雑木林の間の尾根を何回も上下した。いろいろな茸が沢山あり、マツバタケブキの大きな葉が枯れ、トリカブトが紫の花をつけ始めていた。広範囲で笹が枯れていたが一斉に枯れる笹枯れ現象と思われた。御正体山の頂上は平らな雑木林の中の直径 30m 程の円形の草地で、展望はあまりよくなかった。ここで遅い昼食をとり、鹿留・細野とある小道を下ったが、すぐに急な下りになり岩が出たジグザグの尾根道が続いた。林道に出た後、珍しく両脇の土砂の撤去中の舗装道路を麓まで下った。御正体山登山口にはバス時刻に無事に間に合い、事実上専用で都留市駅に着き解

散した。電車の待ち時間に駅向いの店でブドウを品定めした。